

① あみだめい路を進むと俳句の意味につきます。
 ただし①～④の俳句のうち二つはちがう意味についてしまいます。すべてが正しい意味につくには何番と何番の俳句を入れかえるとよいでしょう。

答え

と

(意味)

俳句は
五七五で
できてるよ。



レン

① 菜の花や 月は東に
日は西に



② 柿食べば 鐘が鳴るなり
法隆寺



③ 桐一葉 日当たりながら
落ちにけり



④ 閑さや 岩にしみ入る
蝉の声



柿を食べていると、法隆寺の鐘の音が聞こえてきて秋を感じる。

静かだなあ、岩にしみ入るように蝉が鳴っている。

桐の葉が一枚、秋の日には照らされながら落ちていった。

菜の花がさいている中、月が東からのぼり、太陽が西にすみかけている。

② □に当てはまる漢字を書きましょう。

①

重さを

はか

る

時間を

はか

る

②

いスープ

あつ

い夏

あつ

③

家の

まわ

り

身の

まわ

り

④

ドアを

あ

ける

夜が

あ

ける

また、
ふえた…。

